

箱器又屈以爲釵、又一種花如櫻桃、而白色單瓣、三月開花、京北岩屋山雲畑村野蹊多生之、呼加世。宇津木。又一種細葉花狀如蓋、有黃紅白三色、呼古米。宇津木。或古米。宇津木。結子有六稜、如梔子、呼古義乃子、可烹食、古米宇津木之名見清少納言枕草紙、一種有稱三葉宇津木、其葉三四葉生于一處、莖皮亦有毛、多涎液、採其汁灑、昏製作奉書、救荒本草所謂省沾油是也、以上皆荆屬、就中山宇津木、波奈多禮宇都木、多液堪用、其他少液、

〔大和本草〕花木 空木 四月ニ白花ヲ開ク、卯ノ花ト云、觀賞スベシ、古歌ニ多ク詠ゼリ、歌人コレヲ

雪ニ比セリ、水ヲ好ム、漢名未詳、唐詩ニハ此花ヲ不詠、其葉ハ兩々相對ス、長枝多シ、實ハ胡椒ニ似タリ、其樹高四五尺ニスギズ、其木中空虛也、故ニウツ木ト云、其木理細膩ナリ、用之器トシ、木釘トス、花ノ千葉ナルモノアリ、順和名抄ニ、搜疏ヲ宇豆木ト訓ズ、非ナリ、本草ノ説ニ不合、本草別ニ楊楸アリ、一名空疏、坊間ノ刊本ニウツキト訓ズ、然ドモ本草ニ其子爲莢トアリ、ウツキニハ莢ナシ、此訓亦非ナリ、又谷空木アリ、木ハ空木ノ如ク、葉ハ苧ニ似テ花淡紅ナリ、木空虛ナラズ、空木ノ性不知、其龜皮ヲ去テ青キ皮、癬瘡ノ藥ニ合ス、略 中

山ウツ木 四月花ヲ開ク、十姊妹ト相似テ不同、小木ナリ、花紅白ナリ、京畿ノ俗ハコレヲモ卯ノ花ト云、古歌ニ詠ゼシ卯ノ花ニハ非ズ、京都近邊ノ山ニ多シ、牡荊ノ類ナルベシ、

〔枕草子〕三木の花は

うの花は去なをとりにとなけれど、さく比のおかしう、郭公の陰にかくるらんと思ふに、いとおかし、まつりのかへさに、むらさきの、わた、ちかきあやしの家ども、おどろなるかさねなど、いとまろう咲たるこそおかしけれ、あをいろのうへにまろきひとへがさねかづきたる、青ぐちばなどにかよひていとおかし、

〔和漢三才圖會〕八十三海桐木 刺桐 今云島桐略 中

海桐